

第4回 ガルーダ・インドネシア航空キャビンクルー研修を実施しました

インドネシアを代表する航空会社「ガルーダ・インドネシア航空」のご協力のもとコロナ禍明け4年ぶりに、キャビンクルー研修を再開、実施しました。神田外語大学が定期的に同航空会社と連携して研修を行っている大変希少性の高い実地研修として、これまで多くの学生が受講し、受講生の中には航空業界で活躍している者もおります。

■日程：2023年8月20日（日）～8月30日（水）11日間

■研修地：インドネシア（ジャカルタ）

■研修先：ガルーダ・インドネシア航空訓練センター（GITC）

■主催：ガルーダ・オリエントホリデーズ・ジャパン(株)（観光庁長官登録旅行業務1908号）

■監修・同行：文教学院大学外国語学部

日本観光ホスピタリティ教育学会

高橋修一郎教授

■目的：航空（観光）業界で活躍するための経験価値の創造

■目標：①事前研修で学んだ知識を、現場での訓練経験により知恵に変換する

②本物の実体験により、キャリア目標を明確にし、モチベーションを高める

③入社試験準備におけるガクチカ、自己PR、志望動機の糧と自己効力感の醸成

■主な実習内容：・客室乗務員としての心構え、異文化理解

・お客様の評価/サービスリカバリー（クレームに対する迅速な対応）/表現方法

・機内サービス/客室内訓練/シュミレーターを使った実習/航空英語

・メイクアップ/身だしなみ講習

・安全について/緊急対応訓練/航空医学について

・パイロット・シュミレーション

・インドネシア伝統舞踊の練習・発表

・機内食工場見学/機体整備工場見学/オペレーションセンター見学等

・修了式

■参加者：神田外語大学 8名

英米語学科（2年生2名）

国際コミュニケーション学科（1年生1名、2年生1名、3年生2名）

アジア言語学科（2年生1名、4年生1名）

その他3大学 15名

以上